

# 飯島流ワーケーション

飯島町では、長期基本計画である第6次総合計画の中で人口増加を目指しています。その一環で今年度、 春日平にトレーラハウスが5台設置され、来春稼働に向け準備が進められています。

そこで、皆様からのご意見をお聞きし、皆様と一緒に総合計画実現に向け取り組んで参りたいと考え、アンケート調査を実施させていただきました。

## ★ 第6次総合計画について 知らない 6.6% / 聞いたことはあるが内容は知らない20% 知っている 40% 多少内容も知っている33.3% ★ 導入について 知らなかった11.7% 知っていた88.2% レーラーハウス設置について ★ 設置時期について 知っていた66.6% 知らなかった33.3% ★ 設置場所について 知らなかった18.7% 知っていた81.2% ★ 現地を見た<u>ことがある</u> ある60% ない40% ★ 町からの計画説明 どちらでもよい 18.7% 聞きたい31.2% 機会があれば50% 本稼働までについて ★ 見学について したくない 31.2% 是非したい 25% 機会があれば43.7% ★ 宿泊体験について したくない52.9% 是非したい17.6% 機会があれば29.4% ★ 移住定住について どちらでもない23.5% 大いに期待する35.2% 期待する35.2% 期待していない 5.8% (%は小数点以下2位切り捨て)

㈱いいじま農産

小林社長

㈱本郷農産 中島社長

#### ★ 移住定住について

- ・交流人口が増大することが定住へと進行することが理想です。
- ・就農業が増えるかも。農業のお手伝いの人が増えるかも。
- ・若い年齢層をターゲットとして、定住、交流を図ることが期待で きる。
- ・人口減の対策と空き家対策につなげていければと思います。
- ・農業も他産業もどんどん高齢化が進んでいる。若くて元気な人が 入ってくれば町も活性化するのでは。
- ・町民が一人でも増えるのは良いです。
- ・ワーケーションを利用した都会等の人々が、移住するかは、本当 に飯島が暮らしやすい閉鎖的でなく地域が受け入れるという体制 がなければ体験だけで発展しないと思う。
- ・移住をされた方の話を聞いて飯島町の良さを改めて感じました。 その方々が住みやすいと話していたから。
- ・日本全体が人口減の中で、自然が豊かでとか言いますがそんな所 はいくらでもあります。よほど飛びぬけた魅力がなければ目にと まらないと思います。
- ・どこの地域に住みたいのか、住み続けるために何をしたいのかは 移住者の大きな決断である。町・自治会・住民のサポート体制も 重要である。
- ・人口が増加することは良いことだが、トラブルも発生している。 田舎の習慣に理解を示せない方々も多い。
- ・新しい発想の人が住むことで、地域社会の活性化を期待したい。
- ・飯島から大学など都会へ出て行った子供たちの多くが飯島へ戻ってきたくないというが、なぜなのか。単にスーパーや遊ぶところがないなどの理由だけではないと思う。







田切区長 倉澤さん

飯島区長 上山さん

七久保区長 上原さん

#### ★ 有効活用に向け今後整備すべき事項は

- ・先人から受け継がれてきた行事、グループ活動、食を通じての飯島 町ならではの味と伝承の整理でおもてなしの基本パターンの作成 と実施。
- ・リモートワークの可能性を探り、ワーケーションプログラムの構築。
- ·PR活動、誘致活動。
- ・関係人口増加にむけた施策、トレーラーハウス、千人塚紅葉園周辺、与田切公園、お宿陣屋を中心とした体験プログラム作りとネットワーク作りを町内事業者、役場部署課を超えた連携で進める。
- ・計画自体が地域住民に理解されてないと思う。一方的に進めるのではなく再度今までの経過から今後の方針を町民全体にきちんと 説明ししっかり理解してもらってから進めるべき。
- ・ワーケーションを通して移住定住をしてもらうことがねらいであるならば、飯島の農家として食べていけるその周辺の職場の整備が必要と思う。外からの企業を誘致するより地場の産業を少しでも強くすることが大切と思うが・・。

本郷区長 伊藤さん

- ・飯島町はキャンパーが多く訪れるので、キャンパーにも飯島町移住についての取り組みについて知ってもらったらどうか(キャンプ利用者にチラシ配布+町内で使えるサービス券等)。
- ・地域住民との共生社会をどのように築いていくのか。
- ・トレーラーハウスの利用は限定的でありそんなに期待できない。 田んぼの中にポツンと5件の倉庫が味気なく設置されている。そん な周辺の景色である地域からは浮いたように感じる。人が住むた めの安らぎが欲しいものです。
- ・移住の件だけではなく生活に必要なインフラをどのように構築するのかが大切。一過性の宿泊のみに終わらせないためには広範囲(トレーラーハウスのみではなく)での取り組みが必要だと思う。
- ・町にはどのような調査・データを基に、どのように運用しようと考えているのでしょうか。地理的な設置場所の設定については、具体的イメージを持っているのでしょうか。今後は春日平を中心に活性化の具体策を打ち出すのか、ただでさえ衰退している南仲町と国道沿いの商店街をゴーストタウンのまま放置するのか。何のために春日平にトレーラーハウスを何棟も設置したのか疑問が先立ちます。



(株)田切農産 紫芝社長



(株)水緑里七久保 湯沢社長



議会だよりモニター 大西さん

#### ★ 今後課題となりそうな事項は

- ・田舎の習わしの伝承の工夫で定住が安定するのか、しないのかと 思います。今流の基本パターンをつくり実践することが必要かも。
- ・移住、定住しても自治会加入して地域との付き合いができるかど うか、現状のコミュニティーに影響が出ないかという課題はある。
- ・年間を通して利用があるか。
- ·広告、告知活動。
- ・トレーラーハウス購入についての町長の考え、議員の考えが並行していたように感じた。導入決定後も町長自ら住民説明会を行う必要があってしかるべきと思う。コロナ対策交付金が別途の目的に使用されたことは残念。町民が総じて賛成しなかったのは課題を残した。
- ・宿泊体験だけに終わることなく定住にどのように結びつけるのか。
- ・交通の便の悪さ、職場が少ない、住民と新住民との交流、移住定 住者を自治会がどのように受け入れるのか、移住定住者のフォ ローを町がするのか、NPOがするのか、暫くの間はフォローを要 すると思います。第一に広報活動が大切ですよね。どこの市町村 も移住定住ワーケーションを考え実施しようとしている発想なの で飯島のセールスポイントを強く打ち出したり近隣市町村との連 携も大切と思います。



議会だよりモニター 古畑さん



(一社) 田切の里営農組合 高橋組合長



(一社) 飯島地区営農組合 下平組合長

#### ★ ワーケーションを見据えた

#### トレーラーハウス導入についてのご意見

- ・時の流れに逆らうことはできないかもしれないが空家 (集合住宅) の活用等のチェックをしたでしょうか。
- ・ワーケーションとトレーラーハウスを結びつけなくてもワーケーションは成り立っていくと思うが、なぜ空家再生に手を付けないのかが不思議です。トレーラーハウスに資金投入した分で空き家が何件も再生でき地域の防犯コミュニティーに貢献出来たと思う。ワーケーションの具体的構想図を示すことを望みます。
- ・トレーラーハウスでの冬期間の滞在は農業、リモートワークだけ では厳しく冬期間の運営が不安要素である。
- ・他市町村でも、ワーケーション事業が行われ始めているが 飯島 の魅力をいかに理解・宣伝していくかが大事。企業など利用率の 高いところから誘致したら。
- ・ワーケーションは、人口増加のための1つのツールでこの事業をきっかけに農業、観光、宿泊、飲食業の活性化に結び付ける。事業活動として飯島町での関係人口増加に向けた第一歩となればよいと期待する。リニア開通後の人流の変化に対応するために最初の事業であり5年後、10年後を見据えた事業にする必要があり、すぐには結果が出にくい事業だと思う。
- ・遊び場、仕事場、農業の環境をどうとらえるのか。
- ・トレーラーハウス導入で「グレードの高い空間を提供する、地震に強い、いらなくなったら売れる利点がある」等が町長さんからの説明があり、その通りと思いますが、やはり導入~その後の活用など、全てにわたっての経費の点を考えますと、負の分も大きいかと思います(負の分は金額ばかりではありません)。
- ・すでに購入したのだから、10年後コロナ助成金を使ってでも導入したという成果が出るような運営をしていただきたい。町議会でも承認しての事業なのだろうから10年後「トレーラーハウスはどこへ」などとならないように責任をもって見守ってほしい。
- ・地域環境・景観から浮いた存在になってしまったのが残念です。 ハウスの色を環境に配慮した、周りの野山に馴染むような落ち着 いた色にすると二つのアルプスが見えるコンセプトに沿った事業 になるかと思います。
- ・先進成功自治体の取り組みをよく調査して 飯島の弱点を洗い出 し、その対処をした上のアピール取り組みでないと効果が出るの か心配です。町民への説明会、広報(有線、TV、チラシ)見学会 をやって周知徹底することも必要と思います。



多くのご意見をお寄せいただきまして誠にありがとう ございました。

※アンケートは町内各種団体、モニターで実施。 スペースの都合上、すべての皆様の「お声」を掲載することができません誠に申し訳ございませんが、ご了承くださいますようお願いいたします。

(顔写真は許可を得た人のみ掲載)



# オンライン委員会開催可能に

12月定例会は12月6日に開会し、16日までの11日間開催。条例5件・補正予算6件・契約2件・一般1件・発議3件が審議され全会一致で可決され、陳情3件は意見が分かれた。最終日に一般会計補正予算(第9号)が上程・可決された。

#### 発 議

#### 議会委員会条例の改正

オンライン委員会の開催が正規 の委員会とするための改正。 議会運営委員会で4月から研究 検討し、感染症のみならず、災 害時にも対応できるもの。

全会一致で可決

米価下落歯止め策を求める意見書 全会一致で可決

インボイスの丁寧な説明を求め る意見書

全会一致で可決

# 条例改正

#### 中川村への水道用水供給を可能 にする2条例改正(総務産業委 員会付託)

**賛成** 中川村を支援し、町の利益にもなる。適正な価格である。 今後水道料の値下げも期待。

全会一致で可決

#### 押印廃止のための改正

固定資産評価委員会と町民カードの2条例にのみ、押印の記載があったため削除。

全会一致で可決

#### 国保条例の改正

出産一時金を4000円上げて40 万8000円に。傷病手当に新型 コロナウイルス感染症明記。

全会一致で可決

#### 上下水道運審条例改正

審議会委員から合併浄化槽管理 組合代表を削除。当管理組合は 解散している。

全会一致で可決

# 補正予算

(予算委付託)

#### 一般会計(第8号)

1億3349万円の増額。3回目 ワクチン接種、飯小配膳室建設、 給食センター備品など。

賛成 生活密着型で評価。

全会一致で可決

#### 国保会計(第3号)

841万円の増額。健診委託料の 増額など。

**替成** がん検診の増額を評価。

全会一致で可決

#### 後期高齢者医療(第2号)

565万円減額。納付金の減。

全会一致で可決

#### 介護保険(第2号)

262万円増額。負担金増など。

全会一致で可決

#### 水道事業(第2号)

63万円増。修繕費など。

**賛成** ぎりぎりの予算組みなど 所管の努力が認められる。

全会一致で可決

#### 下水道事業(第2号)

30万円増。電気代の増額。

全会一致で可決

#### 一般会計(第9号)追加上程· 即決

6403万円の増額。子育て世帯 臨時給付金5万円と原油価格高 騰に対する低所得者・福祉施 設・施設農業者への支援。

**賛成** 素早い対応を評価。残り 5万円の子育て支援も早急に。

全会一致で可決

#### その他

#### 給食センター建設工事変更契約 2件

本体工事及び設備工事に係る増額と工期延長のための変更契約。

全会一致で可決

#### 町道線の変更

雨野支2号線の短縮。

全会一致で可決

## 陳情審査

郵送の1件は文書配布、2件を総務産業委員会に、1件を社会文教委員会に付託。最終日に委員長報告の後、討論採決。

#### 75歳以上医療費窓口2割負担 化反対

趣旨選択 賛成8 反対3

米価下落歯止め策を求める 採択 全会一致

インボイスの中止 趣旨選択 全会一致

# 総務産業委員会

#### 総務産業分科会

#### 

# 主な質疑

#### ★総務課

問 Web会議システムのソフトウェアライセンスはどのような単位か。講演会などの開催も聞いているが付加機能は付けないのか。議会の利用も可能か。

答 1ライセンスでの年間契約。 付加機能は付けていない。利用 が重ならなければ議会でも利用 可能である。今後必要によって 教育委員会でもライセンスを取 る予定。

#### ★産業振興課

問 農業振興総合対策事業は霜 被害対応と聞いているが、その 他の被害への対応は。

答 本件はりんごの有利販売を 支援する事業。いもち病などは 対象ではない。

#### ★地域創造課

問 結婚新生活支援事業とは。 答 国の事業。結婚・新生活するのに30万円(国15万・町15万)、3件分の不足を計上。

#### 水道事業会計補正予算(第2号) 贊成意向5 反対意向0

# 主な質疑

**問** 補正額から見ると全体の 0.3%程度で小さい。何が増え たのか。

答 pH計器、濁度計の更新、 異常気象も受けて職員手当も盛 り込んだ。

#### 

問 電気代は何が超過したのか。 答 農業集落排水施設の本郷東 部地区、七久保北部地区の流入 量が増加した。

# 総務産業委員会

## 条例審查

## 質疑

問 給水人口・給水量とも減っているが、中川村の人口を算入しなくて良いか。

答 現在の数字を算定した時から人口が減っている。供給量には中川村分を含めても余裕がある。

問 供給場所の一部地域とは。 答 片桐地区である。

# 討|論

**賛成** 地質的にも不利な中川村であり、行政として助けるのは良い。飯島の利益にもなる。

# 飯島町水道用水供給条例賛成5 反対 O質疑討論なし

# 陳情審査

上伊那農民組合代表竹上一彦氏から出された2つの陳情を、竹上氏の出席を求め審査。

新型コロナ禍による米の需給悪化の改善と米価下落の歯止め策 を求める陳情書

# 討論

**賛成** 今年は特に稲作は大変な年であった。米に対する支援は必要である。

賛成5 反対0

消費税インボイス制度の実施中 止を求める意見書提出について の陳情書

#### 議員間協議

- ・インボイス制度は、説明不足 の感があり、周知も足りていない。
- ・趣旨採択として、丁寧な説明 を求めるという意見書を提出し たらどうか。

# 討論

#### 趣旨選択

趣旨採択に賛成する。

賛成5 反対0



片桐地区水道施設

# 社会文教委員会

# 社会文教分科会

#### 補正予算

一般会計(第8号) 賛成意向3 反対意向O

# 主な質疑

#### ★健康福祉課

問 後期高齢者療養給付費の減 額理由は。

答 当初見込みより利用者が減少したため。

#### ★教育委員会

問 中学校管理費の産業廃棄物 は何か。

答 修理不可能な楽器の廃棄。



お世話になった楽器

問 給食センター消耗品は。

答 給食に使う備品の衛生面を 考え、新品に変更予定。



建設中の給食センター

#### 国民健康保険特別会計(第3号) 賛成意向3 反対意向0

# 主な質疑

問 疾病予防事業で、がん検診 は当初より増えているのか。

答 受診者は増えている。コロナによる受診控えは無い。

#### 後期高齢者医療特別会計(第2号) 賛成意向3 反対意向0

# 主な質疑

問 歯科保健事業・健康運動事業とは。

答 口腔内の環境を整える事業 と運動機能障害を防ぐ事業。昨 年は高齢者フレイル\*予防指導 が、コロナで実施できなかった。



フレイル予防運動

#### 介護保険特別会計(第2号) 賛成意向3 反対意向0

# 主な質疑

**問** 高額介護サービス費が230 万円増額となったがなぜか。

答 給付自体が伸びているため。 上限を超えた部分は公費で負担。

#### 社会文教委員会

## 陳情審査

上伊那医療生協飯島支部代表者 高坂繁富氏から出された陳情を、 高坂氏の出席を求め審査。

国に対し「75歳以上の医療費窓口負担2割化実施に反対する 意見書」の提出を求める。

# 質疑

問 2割負担賛否へのアンケート調査の対象と人数や年齢は。

答 全国で集めた声の一部であるため人数年齢は不明。

# 討論

反対 受診者の負担が増えると 受診者が減るのは分かるが、現 役世代の負担が増える。

反対 日本の社会保障費は高齢 化とともに大きくなってきている。保険制度を続けていくには 2割負担も視野に入れるべき。 負担に苦しむ町民には個別の対策をする。

**賛成** 消費税が上がり、日々の暮らしに苦労している高齢者に負担を強いるのは、容認できない

賛成1 反対3

※フレイルとは、高齢化などに より心身が衰えること。

# 予算特別委員会

# 新給食センターに正規職員を

本会議から付託された令和3年度補正予算6議案を総務産業分科 会主査、社会文教分科会主査から報告を受け質疑を行った。

総括質疑の後、討論採決を行い全議案採択すべきものとした。

#### 各主査報告に対する質疑

問 新生活応援事業は、広報活動をしているのか。

答 町民から婚姻届が提出された際に、PRしている。ただし、所得制限が存在する。

問 報道ではコロナで健診が減っていることから、ガン患者が減っていると伝えられている。 飯島町の受診者数の増減は。

答 受診者数は増えていると聞いている。

#### 理事者に対する総括質疑

問 現在建設中の給食センター の現場を見たが、現在の調理員 の人数では足りないのではない か。会計年度任用職員ではなく、 正規の職員も必要であると考え るが、町の見解は。

町長 正規職員を採用する必要は、教育委員会からも同様の話を聞いている。新年度予算で調整していく予定である。

問 時代に合わせ、町もクレジットカード決済の導入をするべきだと思うが、町の見解は。

**町長** 会計係と財政係で研究していく予定である。導入にあたっては、会計に関する規則を見直す必要があると認識している。

問 農産物価格が下がっている。 所得補償をしてほしい。収入金 保険は加入時の費用負担が大き く加入しずらい。他の方法も考 えてほしいが、町の見解は。

**町長** 国が米を高く買い上げ、 安く売るなど、農業が安心して できる施策を作っていかなけれ ばならないと考えている。

問 要保護・準要保護児童生徒の数は増えているのか。

教育長 減っている。10年前は 約10%、現在は約8%。ただし 一家庭当たりの子供の人数によ り変動が大きくなる傾向にある。

問 クレジットカード債務がか さみ、生活が困窮していくケー スもある。相談や支援などは行っているのか。

**町長** 行っていない。家庭での 支出の内訳まで把握することは していない。 問 オミクロン株の流行が懸念 されるが、3回目のワクチン接 種はいつ頃から始まるのか。

**町長** 来年の2月から実施予定である。

#### 主な討論・採決

#### 一般会計(第8号)

**賛成** きめ細かく政策が実施されていると考える。

**賛成** よく精査された予算であ ろ

**賛成** 生活密着型で評価できる。 可決すべきものに全会一致

#### 国保会計(第3号)

**賛成** がん検診費用を増額したことは評価できる。

可決すべきものに全会一致

#### 水道会計(第2号)

**賛成** 補正額はわずかだが、当 初予算がぎりぎりのものであったところ、これをしっかり管理 していると考える。

可決すべきものに全会一致

※他の議案は、P8を参照



健康福祉 がん検診:パンフレット

<b>公開します</b> 〔12月	定例	会	霍	翻	議	案	اع	義員	<b>₫</b> 0.	)賛	否			
上程議案・概要・結果 賛成:〇 反対:× 全賛 … 全員賛成で可決・認定・採択 賛 多 … 賛成多数で可決・認定・採択	結	浜田	久保息	片桐	吉川順	坂本幻	星野	三浦寿美子	堀内		伊藤秀	宮脇	折山	参
<b>賛少</b> … 賛成少数で否決・不認定・不採択 <b>趣旨</b> … 内容全体では無いが汲むべき点を認め趣旨採択	果	稔	島巖	剛	順平	紀子	晃伸	美子	学	活広	労明	寛行	誠	照
条例の一部改正														
水道・下水道事業の設置 新たに中川村の一部に水道水供給事業を可能にする	全賛	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		P4
水道用水供給事業 水道水供給事業の条件や価格を定める	全賛	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		P4
固定資産評価審査委員会及び町民カード利用 押印条項を削除し手続きを簡素化	全賛	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		P4
国保条例 国に準じ出産一時金増額、傷病手当にコロナ明記	全賛	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		P4
上下水道運営審議会 合併処理浄化槽組合の解散に伴う	全賛	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		P4
議会委員会条例 災害などの場合、委員会をオンラインで開催可	全賛	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		P4
令和3年度 補正予算														
令和3年度一般会計 (第8号) 1億3349万円 飯小給食配膳室建設工事など	全賛	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		P5,6
令和3年度国民健康保険特会(第3号)841万円 事業費の実績見込みに伴う	全賛	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		Р6
令和3年度後期高齢者医療特会(第2号)565万円 事業費の実績見込みに伴う	全賛	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		Р6
令和3年度介護保険特会(第2号)262万円 事業費の実績見込みに伴う	全賛	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		Р6
令和3年度水道事業会計(第2号)63万円 事業費の実績見込みに伴う	全賛	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		P5
令和3年度下水道事業会計(第2号)30万円 事業費の実績見込みに伴う	全賛	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		P5
令和3年度一般会計 (第9号) 6403万円 子育て支援、原油価格高騰に対する各種支援	全賛	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		P4
契約の締結など														
学校給食センター改築事業変更(本体)367万円 増工と納期遅れによる工期延長	全賛	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		P4
学校給食センター改築事業変更(設備)293万円 増工(生ごみ処理機等)	全賛	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		P4
<b>町道路線変更</b> 町道31.5mの廃止	全賛	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		P4
請願・陳情														
75歳以上の医療費窓口負担2割化実施に反対 所得基準が国会を経ず政令で変えられる点に懸念	趣旨	0	×	0	0	0	0	0	×	0	×	0		Р6
米の需給悪化の改善と米価下落の歯止めを求める 国が過剰在庫米を買い上げるなど農業者支援を	全賛	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		P5
消費税インボイス制度の中止を求める インボイス制度の理解が進んでいない事に懸念	趣旨	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		Р5
意見書														
米の需給悪化の改善と米価下落を歯止めを求める 国が過剰在庫米を買い上げるなど農業者支援を	全賛	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		P4
インボイス制度導入に対して丁寧な説明を求める 国民に対し丁寧な説明と慎重な導入を (注)議長は議事准行のため替否表明はしません。替否同数の場合	全賛	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		P4

<sup>(</sup>注)議長は議事進行のため賛否表明はしません。賛否同数の場合のみ「議長裁決」で表明。

# 議員定数報酬等検討小員会発足

#### 10月14日 協議事項

# 1.新型コロナウイルス抗原簡易キットの配布事業

健康福祉課長 感染症の早期発 見のため抗原簡易キットを活用。

# 2. 新型コロナウイルス対策第2 弾支援補助金

産業振興課長 売上が減少し、 国県の対象とならない事業者へ の支援を実施。

# 3. 地域コミュニティ対策臨時交付金

地域創造課長 コロナ禍において安全・安心な地域の維持と地域コミュニティの活性化を図る。 問 地域づくり委員会や公民館は対象となるのか。

答 区を対象としているが、柔 軟に対応していく。

**間** 地域のコミュニティづくり に使えるのか。

**町長** コロナ禍でコミュニティ が弱くなっている。有効に使っ てほしい。

# 4. 地方創生テレワーク交付金事業 地域創造課長 千人塚にある櫻山とログキャビンをサテライト オフィスとして利用できるよう に改修する。

**間** 宿泊部分、風呂はどうする のか。

答 風呂は現状で利用可能であるため、宿泊部分を直す。

問 収容人数は。希望の業種は。 答 人数は次回の全協にて報告 する。業種は定めない。

問 災害時に活用できるのか。

答 検討の必要がある。国の補助金を使うため縛りがある。

#### 11月16日 協議事項

#### 1. 令和2年度特定健康審査受診 率の結果

健康福祉課長 担当が熱心に受 診勧奨をした結果、県下町村で 5番目に高い受診率になった。

# 2. 地方創生テレワーク交付金事業問 企業への補助を3社分と定

めているが、企業の目処は。 答 飯島町に関係する企業に声

**含** 助島町に関係する企業に声をかけているが、現在は未定。

#### 3.飯島流ワーケーション

地域創造課長 飯島流ワーケーションの協議会を新設した。

**問** トレーラーハウスのモニター募集方法は。

答 町民に泊まってもらえるように募集を行う。

問 エリアの名称募集方法は。

答 持続可能なまちになるよう に小中学生を予定している。

#### 12月14日 協議事項

#### 1. 子育て世帯への臨時特別給付

町長 国の方針が定まっていないため今年中に5万円を現金で支給し、残りの5万円を1月の早い時期に現金での支給を行う。

問 全額現金給付にした理由は。 答 速やかに活用しやすい現金 にて行う。

2. 原油価格高騰緊急対策として 各種支援事業 (低所得者、福祉 施設、施設栽培事業者)

#### 12月16日 協議事項

#### 1.第6次総合計画の進捗管理及 び評価

企画政策課長 総合計画の進捗 管理を行う方法として、以下の 点を改善。

- ①各課ではなく各プロジェクトでの評価へ変更
- ②外部評価の実施を追加
- ③町民に明瞭な公表方法に

問 基本構想審議会の外部評価 では、年度によって評価が変わ る恐れがあるが。

答 検討をする。評価時に審議 会にて丁寧に説明していく。

#### 2. 令和4年度から令和6年度の 実施計画

企画政策課長 経常経費をはず し、事業で使う予算のみを記載 する。

※詳細は、P15

#### 3. 本郷島河原地区の土地利用

建設水道課長 リニア残土を用いた土地利用を計画している。 本郷区の同意を得て役場が進める。

#### 4. 議員定数報酬等検討小委員会 の設置

昨年度、区会から陳情があった議員定数と報酬の調査・検討をする小委員会を設置する旨を諮ったところ全員賛成により設置することとなった。

令和6年夏を目処に結論を出 す。

# 一般質問



片 桐 剛 消防団活動環境とその後 その「検討」いつまで P10

久保島 巖 デジタル田園都市国家構想 P11

宮 脇 寛 行飯島流ワーケーションP11事業の見える化をP11

伊藤秀明 町道の舗装計画 P12 R家のある道路を含め計画的に

吉 川 順 平 農業者の経営支援
コロナ禍や気候変動への対応は P12

坂 本 紀 子 観光戦略会議 進捗状況は P13

三浦寿美子 生活交通 P13 P13

 浜 田 稔 飯島町営業部

 「儲かる」だけを求めるのか

坂 井 活 広 ペット持込み 与田切公園を可能にしては P14

「一般質問」とは 行財政にわたる議員主導による政策の議論です。(通告順)



## 詳しい内容・議会の様子は、議会ホームページよりご覧いただけます。



## 消防団活動環境とその後

# その「検討」いつまで

早急に話をしたい 町長

問 町内で5分団体制で活動を 行っている消防団。今回は、そ の中でも飯島区内、第2分団第 2部の施設に絞り駐車場不足問 題について問う。

各分団の団員数と付随する駐車場の駐車可能台数について、 表の数字から見ても明らかな駐車場不足である。

分 団	団員数	駐車スペース
第1分団第1部	20名	約40台
第1分団第2部	23名	約12台
第2分団第1部	21名	約25台
第2分団第2部	21名	約4台

団員数と駐車スペースの説明

また、区会からも令和元年6月・12月、令和2年6月、令和3年6月、これ以前からも継続して要望が出ている。回答は「引き続き検討」のままだ。駐車スペースのほかにも訓練、資機材の整備を行うにも、支障をきたしている。時間がかかっている要因は。

**町長** 実施に当たっては、耕作時期を見すえて地権者協議・地元調整が必要である。

問 ここ1~2年の問題ではな

く、もう5年以上経過している。 耕作時期という課題が出された が、地権者からは協力方向の意 思を聞いている。今後1年で解 決に至ると捉えた。いつ進むの か。

**町長** 具体的には現在のところ 言えないが、早急に話をしたい。



駐車スペースがない(第2分団第2部詰所)

#### ▶その他の質問

- 消防団活動環境
- ・ 消防団の成り手不足対策とその後
- ・ 防災スピーカーの保守・運用状況



## デジタル田園都市国家構想

# 骨太の方針構築を

# 町の方が先行している 町長

問 岸田首相は「デジタル田園都市国家構想」を打ち上げた。 町は骨太の方針を定めて、交付金の取り残しのないように取り組んでもらいたいが。

**町長** 町は全国の見本になるような事業に取り組み、注目されている。

間 取り組みがバラバラに見える。思い付きや行き当たりばったりでなく、計画的に取り組む必要があるが。

町長 やらなければならない事

は、福祉や教育を含め広く取り 組んでいる。

問 移住定住でデジタルサービスの活用がない。費用が掛かっても有効な取り組みを。

**地域創造課長** いろいろなものがあるので検討し、新たな手法による情報発信に努めたい。

問 高齢者の見守りサービスで、 見守りロボットもよいが、スマ ホやタブレットが有効である。 貸し出しや購入補助などを考え てはどうか。

**町長** 今の時代に応じたデジタル機器の活用も必要なことかと思う。

伊南地区にはCEKがあり、この有効利用が考えられる。今は一方的な情報送信になっているが、双方向通信も可能だ。伊那ケーブルTVの買い物支援や見守りを参考に取り組むことを提案している。



のどかクリニック主催の 「専門家集団による高齢者ICT講座」

#### 12月定例会では議員9名が登壇し町政を質しました。



# 飯島流ワーケーション

# 事業の見える化を

# 町民の理解を得て進める 町長

問 飯島流ワーケーション事業 の説明会で、賛成や反対の意見 をどの様に捉えたか。

**町長** ワーケーションや、トレーラーハウスという言葉が先行していた。本来の目的は、飯島

町の資源である大自然・農業・そこに携わる人材・飯島町での暮らしの達人を100%生かす中で、新しい展開を未来に向けて準備していくことである。この内容が住民に届いていなかった。



地域創造課長 説明会での意見 を真摯に受け止め、町の大切な 資源である人材・大自然などを 生かし、地域経済の循環の一端 を担えるよう、町民の理解を得 る中で事業を進める。

問 飯島流ワーケーションは兼 業農家の若手後継者確保を主眼 と考えてよいのか。

**地域創造課長** 直接つながるの は難しいと考える。

**産業振興課長** 若手兼業農家で も農業が続けられるよう地区営 農組合・担い手法人・認定農業 者と連携して、支援したい。

#### ▶その他の質問

災害防止対策強化

# 伊藤秀明

#### 町道の舗装計画

# 民家のある道路を含め計画的に

# 要望箇所を地元と協議する 町長

**問** ランドセルの色を選べるようにしたら良いが。

教育長 昨今のジェンダーに関する情勢を考慮して、来年度の入学生は性別に関係なく現在の紺・赤に茶色を加えた3色からの選択制にした。

現行のランドセルと同様のモデルで準備しており、選択できるものは製造過程により3色とした。3月に各保育園でプレゼントする予定。



#### ▶その他の質問

- ・ 飯島町の章
- ・ 中学校の制服



#### ▲▲▲ 詳しい内容・議会の様子は、議会ホームページよりご覧いただけます。



## 農業者の経営支援

# コロナ禍や気候変動への対応は

国県の支援を活用する 町長

問 町の農業者も新型コロウィルス感染症と気象変動により、 経営が厳しい。経営支援を。

町長 国・県の支援を精査する 中で支援策を検討する。具体的 な支援策は、収入保険加入促進 で、安定的な農業経営の為、保 険料の一部を補助する。花卉農 家には高収益作物次期作支援交 付金がある。米は次期作に向け て低金利融資支援がある。

問 意欲ある女性農業者の育成 と支援の町長の考えは。 **町長** レディースファームなど 組織の検討に着手する。

問 果樹栽培の高齢化に対し、維持・発展の為に、町は注力を。 産業振興課長 JAを中心に果 樹で就農したいという人の園地 継承に一定の成果が出ている。 就農相談などを通じて意欲ある 後継者の確保に努める。

問 農産物を学校給食に提供する体制整備の進捗状況は。

教育次長 庁内の準備会議を実

施してきた。課題の解決・コーディネーター発掘を議題に、JAを含めた2回目の検討会を年内に開催。



梨伐採園 跡地



農地利用権設定の改植りんご園

#### ▶その他の質問

- 新規就農者への農地集積支援策を
- ・アフターコロナのまちづくりと期待されるイノベーション像の考えは
- ・通学路9か所の改善を早急に



#### 観光戦略会議

# 進捗状況は

坂本 紀子

# 来年8月までに方向性を決めたい 町長

間 観光戦略会議のメンバーと 進捗は。

地域創造課長 観光部門に精通 した方で、2年任期で来年8月 まで。それまでに与田切公園の あり方の方向性を決めたい。

間 千人塚から御座松橋までの 道と橋が荒れているが、整備は。 また、御座松キャンプ場の管理 者と有料化は。

地域創造課長 道は自転車を押 して歩けるように整備。御座松 橋は、来年度整備。

御座松は千人塚の指定管理者、 坊主平は与田切公園の指定管理 者。有料化は慎重に検討。

間 千人塚の桜が育つまで、10 年かかる。四季の植栽も考えて は。

地域創造課長 県の元気づくり 支援金で3年計画で、七久保区 会やボランティアの方々が150 本の桜を植えた。地域の協力を 求め、今後計画していきたい。

間 与田切公園のプールや野外 ステージの活用は。また、テニ スコート利用者から、トイレが 遠いと苦情があるが。

地域創造課長 公園全体が老朽 化している。プールはろ過機が 故障したら閉鎖。トイレの件は 認識している。観光戦略会議で 課題を共有し、改修計画案を考 える。

問 与田切公園の桜はてんぐ巣 病が出ているが。

地域創造課長 樹木医などの意 見を聞きながら検討。

間 広域農道の歩道が完成した ら、イベントは。

地域創造課長 町は考えていな 41

## 12月定例会では議員9名が登壇し町政を質しました。



## 生活交通

# いいちゃんバスへの住民要望に対応を

# 対応を考えたい 町長

間 住民要望を生かした、来年 度からの見直しは。

総務課長 バス停まで歩くのが 困難との意見がある。町内を循 環する地域線を自宅から目的地 へ移動できるよう検討中。病院 線は残す。

「待ち時間が長いので帰り はやむを得ずタクシーを利用」 「押し車が乗せられない」「ま ちの駅が昼休みで、暑くても寒 くても待つ場所が無い」などの 声がある。対応を求めるが。

町長 意見をもらったので、対 応を考えたい。

間 福祉タクシー券の運用に改 善を求める声がある。利用しや すい仕組みが必要。

初乗り料金640円から1枚 200円とするなど工夫を。

健康福祉課長 使いやすさ、必 要性、支援のあり方を引き続き 検討する。

- ▶その他の質問
- 住民生活を支える取り組み

交付番号:000の2 飯島町福祉タクシー券 給付の額 金 640 円 利用者氏名 乗車年月日 令和\_\_\_\_年\_\_\_月\_\_\_日 交付年月日 令和3年10月25日 有効期限 令和 4 年 3 月 31 日 飯島町長 下平 洋一

★この券は本人以外使用することはできません。 ★この券を使用目的に反して使用しないでくださ ★この券を不正に使用した場合は、利用していな いタクシー券を返還していただくとともに、既に 使用したタクシー券について金銭で返還していた だくことがあります。 ★この券を紛失、汚損、破損したときはすみやか ★この券は町内のタクシー会社のみ利用可能で

この金額では使いにくい



#### 飯島町営業部

# 「儲かる」だけを求めるのか

# 事業化が目的だとは言っていない 町長

問 「幽霊部員を整理したい」 との町の見解は乱暴にすぎるが。

**地域創造課長** 不適切な表現を 反省する。

間 町内の自然エネルギー事業 は、町などの適切な支援で黒字 になった「右図」。

最初から「儲かる事業創出」 を求めるのは拙速すぎないか。 **町長** 営業部の目的は良いもの を発掘し、買っていただき、そ の結果儲かることだ。事業化が 目的だとは一切言っていない。

段階	町・県・金融機関の支援	売上1200万円/年 黒字達成
収益事業へ 資金強化 町事業推進	事業計画の策定 金融+県の積極融資 町施設屋根貸し事業	町の9施設屋根に300kWパネル設置 金融機関と県から7000万円調達 町事業に応募し採用 事業拡大へ収支・CFの長期計画策定
事業性実証 地域の協力 資金獲得	県環境部視察 郷沢川水利組合が快諾 資本金 町1000万円・個人600万円	除塵装置(特許)等で投資回収に目処 2kW小水力発電開始(田切郷沢川) 事業規模800万円・売上40万円/年 事業部門設立(iNE開発 (株))
事業性調査 裾野拡大 組織化	県・水力候補地調査事業 金融機関も関心 町事務局の積極支援	有力地点と採算性データを入手 金融支店長オブザーバ参加 <b>自然エネ推進協設立</b> (36名+7社)
未組織	新エネルギービジョン	町内で個人が点在して取り組み



#### **▲▲ 詳しい内容・議会の様子は、議会ホームページよりご覧いただけます。**



## ペット持込み

# 与田切公園を可能にしては

住み分けを検討 町長

問 現在、与田切公園にはペットの持込みが禁止されている。 その根拠は。

**町長** 法令上の根拠はない。運 用上でのルール。

**間** 運用上のルールができた経 緯は。

町長 経緯は、記録がない。ただ、不特定多数の方が利用する施設なので、ペットを連れて来る人とそうでない人とのすみ分けができないということから禁止されたものと推察する。

問 話し合われた経過と記録は。 町長 書類が残っていない。時 代背景が影響していると考える。

問 35年以上前にこのルール が出来上がり、時代の変化とい う点からペットの持込みを解禁



すべきと考えるが。

自然エネルギー事業

「儲かる飯島町」に貢献

毎年 町収入に100万円寄与

(数字は概算)

**町長** 建設当時とは時代が変わった。飼い主のマナーも向上している。ペットが嫌いな方、子どもが遊ぶエリア等を考慮し、 すみ分けができる公園を目指す。

# 役場の職員の 平均残業時間

間 役場職員の1か月の平均残 業時間は。

町長 月平均4.2時間である。

- ▶その他の質問
- 七久保小学校へ植樹を

# 新年度予算の素 実施計画

装い新たに発表

町は毎年、今後3年間の事業 概要を発表します。

住民の暮らしに関わる政策を、いつ、いくらの金額で実行する 予定か示されています。さらに 調整を進めて議会で可決される と新年度予算になります。 危ない空き家はいつ解体?今後の育児支援は?道を直すのは どの順番?など町の考え方が見 えてきます。

町のホームページからご覧いただき、議会にご意見をお寄せ下さい。

実施計画のサイクルと 予算策定の関係

R4年4月

R5年4月

R6年4月

R7年4月

令和4年度実施計画(R5~R7)

令和3年度実施計画(R4~R6)

R3.12発表

()査定

議会議決

令和4年度予算

実施計画

「循環環境ライフ構想」の 3か年の事業と予算配分案

#### 飯島ルネサンス 「環境循環ライフ構想」プロジェクト

令和4年度 **14,000**千円

令和5年度 24,000千円

令和6年度 34,000千円

《基本的方向》

豊かな森林や水資源を安定活用する強靭化を進め、木質バイオマス発電や水力発電により資源の地産地消や自主財源を図る「飯島ルネサンス」に取り組みます。 木質バイオマス発電にあたっては、森林整備や環境保全、森林資源の活用、排熱利用などを一体的にとらえ、森林エネルギーの地産地消と産業振興に繋げるとともに、「アグリイノベーション2030」による新しい農業の取り組みや、災害に強いまちづくり、「飯島流ワーケーション」による地域交流などを推進します。

■実施計画に基づく主要事業 (一般会計)

(単位:千円)

プロジェクト	事業	事業名	新規	計画事業名	事業年度		
	コード		拡充		令和4年度	令和5年度	令和6年度
	1176	環境循環ライフ構想推進費	新	エネルギー供給事業導入計画 (バイオマス発電) 策定業務	10,000		
	1176	環境循環ライフ構想推進費		環境循環ライフ構想構築サポート業務	3,000	3,000	3,000
	1176	環境循環ライフ構想推進費	新	飯島流ワーケーション運営補助金	1,000	1,000	1,000
	1176	環境循環ライフ構想推進費	新	バイオマス発電設置に伴う整備費		10,000	10,000
	1176	環境循環ライフ構想推進費	新	エネルギー供給事業導入計画(水力発電)策定業務		10,000	
	1176	環境循環ライフ構想推進費	新	排熱活用農業における施設改修			20,000

# 上伊那広域連合議会報告 11月24日

11月定例会が伊那市議場に おいて開催され、当町からは、 広域連合議員として折山誠・宮 脇寛行の2議員が出席しました。

人事案件他計4議案をすべて 全員一致で同意・可決しました。 主な審議内容は次のとおりで す。

#### 副広域連合長の選任

武井保男辰野町長を選任

#### 「クリーンセンターたつの」 解体工事請負契約の変更

解体用外部足場の設置数量変 更による減額・敷地原状回復工 事増額等

計404万円を減額し3億 6995万円に

#### 廃棄物処理施設等整備等事業 者選定委員会設置条例

これまで、時限設置してきた 委員会を常設する

#### 令和3年度土木振興事業特別 会計第1回補正予算

事業の増に伴い、職員手当等 を142万円増額し土木振興事業 費総額を7793万円に

# 町長に要望書提出

#### 総務産業委員会

総務産業委員会は所管各課との懇談会を開催し、委員会内でまとめた。委員の意見や提言を要望書にまとめ、吉川委員長が12月25日に町長に提出した。

#### 要望書の主な内容

- 1. 無理な人事異動をしないよう に人員配置の適正化を要望。
- 2. ストレスチェックへの充分な フォローを。
- 3. 行政評価とPDCAサイクルの 見直し。
- 4. スマート農業の骨太の方針や 適正な土地利用計画。
- 5. 空き家対策の積極的取り組み。
- 6. 自治会へのサポートと負担軽減の推進。

#### 今後の予定

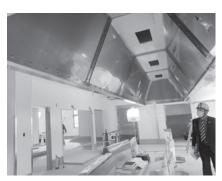
- ・商工会役員との懇談会 1月中旬
- ・農業経営者会議役員との懇談 会 1月下旬
- ・飯島流ワーケーション拠点トレーラーハウスの見学会 1月下旬~2月

#### 社会文教委員会

12月定例会中に社会文教委員会を中心に、工事中の新給食センターと飯島体育館を視察。 新給食センター

内装工事の仕上げの段階で、 壁工事や床工事が行われていた。 内部はしっかりした壁で区画されており、衛生面での規制のためである。

増工やコロナ禍の影響で、機器の納入遅れがあり、工期延長となっている。今年の4月からの運用開始には間に合わせると、工事関係者は決意を示していた。



工事中の新給食センター

#### 飯島体育館改修工事

当日は体育館の床工事が進められており、下地のコンパネが張り終わる段階であった。床下にラバーの付いた鉄柱が30cm間隔ほどにびっしりと設置されており、クッション性の高い最新式の床になるようだ。

また併せて、トイレの大幅な 改修も計画されている。災害時 兼用の外トイレも建設中だ。体 育館の北側に隣接し、小中学校 の外トイレとしても利用可能。



工事中の体育館

# 議会運営委員会

#### 議員定数報酬について

年度初めから検討してきた議員定数報酬等の検討方法につき、議会全員協議会を構成して報告した。全員協議会で協議の結果、議会運営委員長・総務産業委員長・立候補議員は3名として計5名の「議員定数報酬等検討小委員会」を設置した。立候補者7名のため、抽選にて3名を決定した。

## 議員定数報酬等検討小委員会

第1回委員会を開催し、正副委 員長を互選した。

委員長 片桐 剛 副委員長 坂井 活広

(議会運営委員会)

 委員
 久保島
 巖

 委員
 吉川
 順平

(総務産業委員会)

委員 堀内 学

## いいばまち

# 議会だより モニターのひとこと

#### 第97号に対するご意見や、町へのご要望は…



左のQRコードを読み込んでいただくとアンケートの画面になりますので町民の皆様の声をお聞かせください。

#### 第96号 広報紙面に対するご意見

#### ◆表紙

- ・表紙に特集ページの見出しの掲載があり、大変良いと 思います。
- ・場所が洲原神社だという事がわかりづらい。
- ・幻想的で大変美しい。
- ・疫病退散祈願の文字のバランスも良いと思います。 皆の願いが強く伝わってきます。
- ・今年上半期の飯島の空の下の町の思いを連想させる 奥行きのある写真を使った表紙だと感心しました。

#### ◆特集ページ

- ・一人一人のマスク姿の子供の写真が、それぞれの表情が表れていて、大変好感が持てました。
- ・全体的にブルー系での色、印刷も良いと思います。
- ・明るい見出しは、全体のイメージUPにつながる。後のページを「読もう」と思わせる。
- ・将来の町の中心になる子供たちは特に大切にしてい きたい。
- ・町の水を通して子供たちの思いが見えて良かった。 このような取り組みが、日本全国や世界に向けての 視野の広がりにつながる教育かなと思います。今の 自分たちの足元を知ることが大切。
- ・ユニークな記事で、中2年の思いが素晴らしい!!主観 のみならずブラインドテストの実施など、説得力が ある。気付かされることも多々ありました。

#### ◆決算·予算

- ・無記名アンケート1名回収欠けています。12名で町政 に関わって頂いてるので残念です。
- ・内容が盛り沢山で何回も読み返しました。写真や図を小さくし、できるだけ問答の内容を分かりやすくして欲しいと思います。
- ・給食食材の地産地消が進まないのはなぜか。
- ・評価の観点が何も見えず結果のみ示されても何も言 えない。
- ·P4はつめすぎです。
- ・9月定例会審議議案、全議員の賛否が全賛であるのには、ホッとしました。
- ・企業誘致失敗は全て町の対応の悪さだと思う。

#### ◆一般質問

- ・全体に簡潔で良いと思います。
- ・質問内容をしっかり記述してほしい、町の広報誌で はないと思います。
- ・「お助け隊」のシステムがあまりよく周知されていない(介護保険との違い・地域おこし協力隊の違い ネーミングなどから解りづらい)
- ・各議員同じスペースを配分していますが、写真がそれほど大きくなくて良いもの、図などは分かりやすく大きくなど、わかりやすく文章で伝える努力をしていただきたいと思います。

#### ◆モニター・町民の声

- ・夏祭りを開催することを目標に頑張ったりんりん祭 にたずさわった皆様のご苦労の様子がとても伝わっ てきました。
- ・「議会や町に望むこと」の最後の掲載は良かったです。
- ・意見が多く出されることは良いことです。
- ・良い点ばかりに目が行ってしまっては?意見をどう 聞くのか?
- ・毎回いろいろな意見が出て読むのが楽しみです。

#### ◆全体の印象

- ·号を増やす度に、全体に一目でわかりやすく簡潔で とてもよいと思います。
- ・読みやすくなっています。
- ・毎回工夫があって読むのが楽しみです。
- ・「公開します」については議員の賛否表明、結果が わかりやすくよかった。
- ・「公開します」は全部○印ばかりですが、その過程 はどうなんでしょうか?

#### ◆特集について

- ・自治会で注目されている日常の活動があれば取り上げてほしい。(自治会未加入者への取り組み、環境への取り組み等)
- ・町の駅のあり方が大変気になっております。町の駅の活用、町の駅に対する思い、意見、要望を取り上げていただき考える機会になってほしいと願っております。
- ・良くも悪くもない。
- ・議会だよりアンケート用紙の特集評価1~4ではなく、( )にしてはいかがですか。質問によって同じではなく内容によって表現が変わってもいいのではないでしょうか。
- ・町の危機管理体制は大丈夫だろうか、様々な型の災害、犯罪など、コロナなどの今まで思いもしなかった感染、サイバーセキュリティー、何かあってからではなく、防災、減災、防犯につながる政策をお願いしたい。一般質問の「ハザードマップ」の活用という意見には賛成です。レベル4,5エリア住人には、自治会任せではなく具体的にプロの指導も欲しい。
- ・老朽配水管の布設について、どのようになったもの を替えているのか、工事の難しい箇所はどう大変な のか特集してください。

#### ◆今後へのご意見、要望

- ・議会開催時の傍聴人数が知りたい。
- ・未来飛行と議会だよりの右とじ左とじ問題。
- ・有事の際には市町村を超えた情報共有、公助が有効な場合もある。現在5年以上備蓄可能な緊急時、保存食品開発が盛んになってきたが、飯島町でもそういった食品加工所が本格的にできないだろうか。
- もしもの時の食を守りつつ、日本全国、場合によっては海外にも出して行ける農産物加工ができたら素晴らしいと思う。

# 町民の声を議会へ

このページは町民の皆様に取材協力を お願いして、町政や議会への意見や感想 を掲載しています。今回は千人塚公園植 栽検討プロジェクト会議の上原 保さんに 投稿していただきました。



# 千人塚さくら植樹祭に参加して



千人塚の桜の多くは、今から 80年ほど前、当時の若者の集ま りである地元の青年会のメンバー の「城ヶ池の湖畔を賑やかくした い」との思いから桜の植樹を行っ たことが始まりと伝えられていま す。昭和30年~50年代には、伊 那谷一円から桜の花見客の集まる 名所として多いに賑わいました。

しかし、ここ10年程は樹勢が 弱まり、その多くはてんぐ巣病に かかり、花芽も少なくなってしま い、そろそろ桜の寿命ではないか と言われるようになっていました。 そこで、平成30年度、町では、 千人塚公園植栽検討プロジェクト 会議を立ち上げ検討に入りました。 将来の千人塚公園の植栽について 幅広い検討が行われ、城ヶ池の湖 畔を中心に、桜・ツツジ・紅葉・ 松&シャクナゲ・白樺・アジサ イ・水生植物の各ゾーンを作り、

まずは、寿命を迎えている桜の 植栽から取り組む方針が決定され、 「ソメイヨシノ」から病気に強く、

四季折々の花咲く公園を目標に整

備することが決定致しました。

寿命の長い「ジンダイアケボノ」を植樹することとなりました。令和元年度から毎年50本の植樹を行い、3年間で150本の植樹となりました。

七久保区会は、この3年間、伐 採された古木の薪配布・植樹、一 昨年・昨年植樹した木の管理(整 枝、追肥等)に全面的に協力して います。

幼木にはそれぞれ関わって頂いた個人、団体名入りのプレートが立てられ樹木のオーナーです。末永く見守ってほしいと思います。

最近の千人塚公園は、散策・マレット・テントサウナ・マウンテンバイク・SUP・キャンプ場など多様な対応が可能の他、ここ数年のアウトドアブームに乗り、年間を通して誘客も可能性が出てきています。更には、櫻山、ログキャビン等の改修整備も今後実施予定です。

今後大きく変容する千人塚公園 に多いに期待したいと思います。 町民の皆様方も是非お出掛けくだ さい。

#### 参加した子ども達の感想文

ぼくは、しょく じゅさいには いてさんさ してみのなより とったより きかったので っくりしました。



3年後に花がさくのが、今からまち どおしいです。千人づかがさくらに かこまれるとうれしいです。

3年生 いぶき



わたしは、 初めて植じゅん なたまかられる たことあり くさんありま した。

1つは植じゅ祭が

3年も続いていることでした。 2つ目は桜のなえが思ったより大きかったことです。肥料も雨がふ中にからいたのもびっくりしました。中でも一番おどろいたのは、桜がでいからないことに3年しかかってに10年くらい千人によっていました。これかだね」「桜がきれいだね」など思ってもくなりなど思ってほしいです。桜が成長するのがたのしみです。

5年生 ふうか

# 議会だより一分一つで



#### 〈問題〉

今回設置された トレーラーハウスは何台?

# 正解者5名様にいいちゃん商品券進呈

(締切は2/28、発表は発送をもってかえさせていただきます)

応募要

住所・氏名・年齢・解答とご意見などをご記入のうえ ハガキ・FAX・いいちゃんポストで、飯島町 議会事務局 議会だよりクイズ係宛まで

発行責任者/議長 折山 誠 編集委員/◎片桐・○久保島・浜田・吉川・星野・堀内

あなたの声を議会だよりに ☎0265 (86) 3111 内線230 FAX.86-4395 E-mail: iijima-gikai@cek.ne.jp